



## News Release

## 連載30周年を迎えた「まる子」が猫に！？ 新デザイン「ちびまる子にゃん」今秋デビュー ファンシーグッズ好きの20代～30代「大人女子」層をメインターゲットに

『ちびまる子ちゃん』のライセンスを管理する日本アニメーション株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石川和子)は、同作が今年連載30周年を迎えたことをきっかけに、20代～30代の「大人女子」層をメインターゲットにした新デザインシリーズ「ちびまる子にゃん」を発表いたします。FNS系列のチャンネルで毎週日曜18時から放送しているアニメ以外の接点として「キャラクターグッズ」の展開を広げ、『ちびまる子ちゃん』をより身近に感じていただくことが狙いです。

主人公のまる子が昼寝好きで、アニメ第751話『まる子、猫になりたい』の巻」というエピソードもあることから、まる子たちが猫に扮した新デザイン「ちびまる子にゃん」が誕生しました。いつもの『ちびまる子ちゃん』の世界とは異なるピンオフシリーズで、架空の「にゃんワールド」で過ごす「まるにゃん」「たまにゃん」「花輪にゃん」「野口にゃん」「永沢にゃん」「みぎわにゃん」「丸尾にゃん」を描き起こしました。

今秋より順次商品化が決定しております。商品詳細はプレスリリースにて後日改めて発表いたします。



左から、たまにゃん、まるにゃん、花輪にゃん、野口にゃん

※3ページ目に、「ちびまる子にゃん」の世界観をご紹介します4コマ漫画を掲載しています！

## 「ちびまる子ちゃん」について

架空の「にゃんワールド」で過ごす「まるにゃん」「たまにゃん」「花輪にゃん」「野口にゃん」「永沢にゃん」「みぎわにゃん」「丸尾にゃん」たちの、のんびり楽しい日常をデザイン化した新シリーズ。それぞれのキャラクターのモチーフとなっている猫も、お友だちとして一緒に登場します。今秋より順次商品化が決定しております。



左から、永沢にゃん、みぎわにゃん、丸尾にゃん

© さくらプロダクション / 日本アニメーション

## 『ちびまる子ちゃん』とは

### ■作品紹介

静岡県清水市(現:静岡県静岡市清水区)を舞台に、そこに暮らす一家・さくら家の次女である小学3年生のまる子(さくら ももこ)と家族、友だちとの日常を、楽しく面白く、時に切なく描いた心温まる作品。

コミックスは現在16巻まで発売中、発行部数は累計3,200万部。

### ■歴史

- 1986年7月 「りぼん」(集英社)8月号にて連載を開始
- 1990年1月 テレビアニメシリーズ放映開始  
(最高視聴率39.9%、平均視聴率15.3% ※いずれもビデオリサーチ調べ 関東地区)
- 2015年1月 テレビ放映25周年
- 2015年12月 『映画ちびまる子ちゃん イタリアから来た少年』公開
- 2016年7月 連載30周年



© さくらプロダクション

### ■インフォメーション

「アニメ」以外のタッチポイントを増やすべく、「ロック」なまる子たちのLINEスタンプ(2016年6月9日より発売中)などこれまでになかったデザイン展開にチャレンジしています。



LINEスタンプ「動く☆ちびまる子ちゃん ロックスタイル」の一部▶

© さくらプロダクション / 日本アニメーション



## ちびまる子にゃん



## ジェントルにゃん



© さくらプロダクション / 日本アニメーション

### <本件に関するお問い合わせ先>

日本アニメーション株式会社 広報・宣伝担当  
電話:03-3574-6281

※画像掲載の際はコピーライト「© さくらプロダクション / 日本アニメーション」を記載いただきますようお願い申し上げます。  
※連載30周年ロゴ掲載の際はコピーライト「© さくらプロダクション」を記載いただきますようお願い申し上げます。